



## 地域でも、家庭でも、みんなで共育!!!

12月7日(水)に、福島大学みらいデザインセンターの助成を受け、桜の聖母短期大学の堺先生を講師にお招きした講話会とワークショップを開催しました!!! 「最近、世間では幼児教育で虐待などの事件が話題となっているけど、そうした中でこういった先生方と保護者が一緒に学べる機会はとても重要だと思います!!!」と参加して下さったあるお父さんに嬉しい感想をいただいたように、当日は保育士のほか、子育てに関心の高い9名の保護者の皆さんが参加してくださいました。講話終了後も個人的にアドバイスをほしいと、皆さん熱い思いで、1時間30分にわたってお話なさる姿が印象的でした。

ここでは、ごく一部ではありますが、堺先生のお話を紹介したいと思います。

- ① 感情や思考、判断、意志、知識といったいわゆる「心」は、**脳がつかさどっている。**
- ② **脳の発達**は乳幼児期が最も著しく、2歳までに50%、6歳までに90%が、そして20歳までに完全に形成される。
- ③ 脳を活性化させるためには、**五感(視覚・聴覚・味覚・嗅覚・触覚)の刺激**が大切。
- ④ そのため、子育てにおいて、褒めたり叱ったりするときは、言葉だけでなく(聴覚)、**手を握ったり抱きしめたり(触覚)、目を見たり(視覚)して行うことが効果的。**

### 子育てのポイント!!!

- ☆ 子どもたちと**五感での関わり**を大切にしましょう!!! 特にハグする、手を握るなど触覚!!!
- ☆ できるだけ、**家族での食事の時間**を大切にしましょう!!!
- ☆ 必要以上に、**スマートフォンを子どもの前でいじらない**ようにしましょう!!!  
※ 子どもたちは、「自分よりもスマホが大切なんだ…」と認識します。
- ☆ **手伝いや役割**を与えましょう!!!  
※ 子どもたちは自分が「必要とされているんだ」という自覚をもてます。
- ☆ 子どもたちが**自分のことは自分でできるように**しましょう!!!  
※ やってあげず、自立できるように、時にはじっと我慢して見守ることが大切です。
- ☆ 失敗しても、**失敗したことに對して怒らない**ようにしましょう!!!  
※ 何ができなかったのか問いかけ、課題を明確にすることが大切です。



協働センターでは保育士や教職員と保護者が共にパートナーとして、子どもたちを育めるよう来年度からは定期的にこうした子育てに関する講話やワークショップを開催していきます!!! また、小学校進学にあたっての教育相談や小中学校の見学会なども実施していきます。ぜひ、ご参加ください!!!

## 震災避難時の交流を後世に伝えるために…

冬休み中の1月7日・8日に、3年生以上の児童29名と共に会津に行ってきました!!! 1日目の夜には、**3.11の避難の際の会津美里の人たちとの心温まるエピソード**などを聞きました。1人目は、震災当時、大熊町に住んでおり、会津に避難した東里さん。子どもたちと同じ小学生時に被災し、その時の大学生のサポートが支えになって、今、同じように子どもたちを支援する団体で活動しているとのこと。2人目は会津美里で榎葉町の人たちを迎え入れてきたボランティアの安達さん。どういう気持ちで榎葉の人たちと共に暮らしてきたのかを語って頂きました。**2日目は会津美里町の小学生と雪遊びを通して交流!!!**2時間という短い時間でしたが、一緒に雪像を作ったり、雪合戦をしたりして交流を深めました。来年度からは震災時の交流をまとめた冊子の作成もスタートする予定で、夏は会津美里町の子どもたちが榎葉町を訪れ、宿泊活動で交流をさらに深める予定です。次代の担い手である子どもたちに震災時の心温まる両町の「絆」も語り継いでいってほしいと思います。



### 【地域学校協働センターからのお知らせ】

#### ○ 学校運営協議会 部会委員の追加募集のお知らせ

今年度より新たにスタートした、地域や保護者の皆さんが、こども園や学校の保育・教育活動に委員として参画する学校運営協議会。榎葉町では浜通りでは初となる3つの専門部会を設け、より地域や家庭のニーズを反映させられやすくするよう心掛けてきました。委員として参加なさった皆様からは、「こども園や学校の様子が分かり、先生方との仲が深まった」という声が、教職員からは「教育課題を共有でき、協力していただけてありがたかった」という声が挙げられ、協議会後も立ち話をしているなど、委員間での個人的な信頼関係も大きく高まったようでした。**委員の任期は2年ですが、次年度はより充実した会議とするため、地域と保護者の皆様からの委員を追加募集することといたしました。**ご希望の方は協働センターまでお気軽にお問い合わせください!!!

#### ○ 榎葉小学校の校歌について

「榎葉小学校の新しい校歌を聞きたいが、どうすればよいか分からない」とのご質問をいただきました。校歌は、**榎葉小学校のホームページを開き、上段にある【校歌&校章】をクリックしていただく**とお聞きになれます。大貫妙子さんの作詞作曲によるすてきな校歌です。ぜひ一度、お聞きください。

【お問合せ先】 榎葉町地域学校協働センター（榎葉小学校1階） 猿渡・嶋川・青木  
（直通）070-7421-5156 （教育委員会）0240-23-5515 kyoudou-n@town.naraha.lg.jp